

日本の木でできた無垢材フローリング

【受注生産：45営業日～】

①日本の広葉樹を無駄なく活用したフローリング

日本の広葉樹のほとんどが、山から降ろされるとそのまま製紙用やバイオマス発電用のチップにされているのが現状です。自然に育った木の為、量やサイズが定まらず、製品化する手間がかかるというのが原因です。「日本の木でできた無垢材フローリング」は、日本の山資源を有効に活用するために作られたフローリングです。

②素材を無駄なく使うための乱尺仕様

日本の広葉樹のほとんどは人の手で育てられたものではありません。自然に育った木は、サイズも樹形もまちまちです。そんな丸太からできるだけ無駄なく板を取るために、長さ方向はあえて長さを揃えない「乱尺」を採用しています。

③天然の色や年輪を生かした素材感のあるフローリング

木には、芯に近い「赤身」と、樹皮に近い「白太」で色の濃さが違います。また、板をどこから切り出すかによっても年輪の入り方も異なります。「日本の木でできた無垢材フローリング」ではそれらを木の個性として、無選別で使用することで、天然の素材感が感じられるフローリングにしました。



商品名	規格	入数	税込売価	納期
日本の木でできた無垢材フローリング・ナラ	W75mm×t15mm×乱尺	1.65㎡分	¥21,000	45営業日～

【仕様】

ナラ無垢材